

教育委員会だより

第17号(平成29年3月～平成29年7月)

発行者

池田町・養基組合教育委員会

池田町六之井1468-1

☎ 0585-45-3111 Fax 0585-45-7116

E-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

多忙化防止の取り組み

教員の超過勤務を改善するため、各学校では時間の使い方や会議の持ち方、掲示物の簡素化や教材づくりの工夫など、見直しに努めています。また昨年の11月からは毎週水曜日をノー残業デーとしています。

しかし、5月に行った平均在校時間のアンケートでは年度初めということもあり、ひと月の残業時間が80時間を超える先生が数名おられました。また約3割の先生が80時間ぎりぎりのところまで勤務しておられます。

明るく元気に子どもたちに接していただくためには、先生方が心身共に健康であることがとても大切です。国や県でも働き方改革を進めています。池田町でも今後情報を集め、良い方向に改善していきたいと考えます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

青少年健全育成を願って

5月27日に青少年健全育成町民大会6月3日に揖斐地区わたしの主張大会が町中央公民館にて開催されました。

町民大会では西地区の活動発表、難聴によるいじめを題材とした「聲の形」の上映、スマホ・ケータイ安全教室によるトラブルの事例紹介、また、わたしの主張として池田中生3人の発表がありました。



映画起「聲の形」を鑑賞する中学生と参加者のみなさん

揖斐地区わたしの主張大会では、先の3人を含む11人の中学生による発表がありました。どの発表も子どもたちの目



立派な発表をしてくれた森 遙菜さん

水難事故を防ぐ

線での考えや思いがあり、私たちの心に訴えるものがありました。
池田中3年生の森遙菜さんは「今の自分にあるもの」と題した発表で郡大会、西濃大会で見事上位3名に入り、8月8日中津川市で開催される「わたしの主張岐阜県大会」の出場が決まりました。
森さんの主張は県大会の大きな舞台で多くのみなさんの心に響くことでしょう。
水難事故を防ぐ
今から20年程前、粕川で、溺れかけた中学生とその救助にあたった消防士さんも亡くなるという痛ましい水難事故が起きました。それ以来、池田町では二度とこのような水難事故を起こさないと宣誓し、毎年決起集会を行ってきました。



決起集会開会式に参加された各学校PTAの皆様

今年も6月12日に町内の小中学校の先生と保護者役員の皆様が決起集会を行い、その後、町内を回り、危険箇所と水難防止の看板を点検しました。

学校ではプールに子どもたちの元気な声が響いています。子どもたちが決して事故に遭わないよう、命を守りきる覚悟で先生方は見守っていただいています。

夏休み、地域の子もたちが安全に楽しく過ごせますよう、皆様にはお見守りをよろしくお願いいたします。

全学校を訪問しました

教育委員会では年2回の学校訪問を行っています。本年度1回目は、6月5日養基小、6日宮地小、9日温知小、14日八幡小、15日池田中、19日池田小を訪問しました。今回は養基小、宮地小、池田中の様子を紹介します。

養基小では

はじめに校長先生から「子どもたちはたいへん素朴で誠実である」とのお話をお聞きしました。そのことは、廊下ですれ違った時の子どもたちの明るい挨拶から感じ取ることができました。また、「しずかどおり」の表示通り、廊下を走る子どもはいませんでした。

先生方は、授業を進める中いくつかの課題をもつてみえます。その一つに、「全員が理解できたのか」という課題があります。限られた時間の中でどの子にも理解させるということは難しいことです。



養基小が目指しているどの子にも分かる授業の様子

全学級を参観させていただきました。どの先生も子どもの実態を的確につかみながら授業を進めてみえました。それはわかりやすい板書、効果的な資料の提示、子どもの思考を深める発問、教室環境の整備等、「どの子にも分かる授業」のために様々な工夫をされていることが伝わってきました。

養基小を訪問して、爽やかさと満足感を感じました。

宮地小では

授業の状況は、どの学年も少人数のよさからか、全員がよく揃って先生に反応していた、教材や教具が児童を集中させるのに役立っていたと感じました。また、卒園式・入学式を終えたばかりの11人の1年生が、すっかり小学生になり、元気に国語の授業に集中できている姿が

特に印象的でした。

授業参観後、先生方からは、次のようなお話を伺いました。

・記述問題への対応がやや弱いため、『宮地小がめざす授業』の達成率の向上させること。
・『辞書持ち教育』等に力を入れ、少人数ならではの学び合い、個を伸ばす教育等に努めていくこと。

・「笑顔あいさつ運動」「進んで草取り」「よいことみつけ」等が活発にできていること。

・「思いやりあふれる宮地小」という校風の確立を目指していきたいこと。

小規模校で学ぶよさを最大限享受し、児童が一步一歩着実に成長できるとよいと強く感じました。

池田中では

参観したどのクラスも、とても落ち着いた雰囲気、生徒みんなが集中した授業が行われていました。

また、休み時間に廊下ですれ違ったとき、笑顔で挨拶してくれる生徒がとても多かったことや、時折笑顔を見せながら真摯に生徒と向き合う先生方の姿が印象に残りました。

しかし、最近メディア等でも話題になっているように、教職員の長時間労働や、部活動の指導体制における諸問題は、池田中学校も例外ではなく、今は元気に頑張っている先生方でも、大変な負担を抱えている方は少なくありません。

本年度の学校経営全体構想では、教育目標と経営方針は従来を引き継ぎつつ、目指す学校像

として「誰一人として悲しい思いをしないで全員の笑顔があふれる学校づくり」という項目が新たに追加されました。

この「悲しい思い」は、いじめや不登校など、生徒に関するのはもちろんですが、その生徒を支える教職員も、笑顔で働ける学校にしたいという思いも込められているはず。「全員」とはそういうことでしょう。

今よりも、更に笑顔あふれる池田中になっていくのがとても楽しみです。

フレッシュな9名の新規採用教員

本年度、新規採用教員として、温知小に1名、八幡小に2名、池田小に2名、養基小に1名、池田中に3名の先生方が着任されました。新規採用教員は初任者研修を受講する義務があり、県教育委員会や池田町教育委員会主催の校外研修が1年間に20日間ほど計画されています。

6月13日(火)に池田町教育委員会主催の第1回目の初任者研修を開催しました。計9名の新規採用教員に対して、教育長と教育委員、教育委員会事務局、町教育センター所長が指導助言を行いました。

はじめに、池田町の地形や歴史、名所、特産物等について、社会教育課文化係員から映像を使った講話がありました。

次に、全員の先生から、「1年目の抱負と2か月間の振り返り」が発表されました。この中で、「先輩の先生方の授業をもっと参観して、学んだことを自分の授業に生かしたい」「子どもたちと接する時間ももっと欲しい」などの考



講話に熱心に耳を傾ける9名の先生方

えが多く出されました。

また、教育センター所長からは、普段の授業で大切にしたいことについて具体的な内容の講話がありました。どの先生方も、メモを取りながら熱心に受講していました。

最後に池田町と養基組合に分かれて教育委員との懇談会を行いました。

フレッシュな先生方の真摯な態度に頼もしさを感じ、一層の活躍を期待したいと強く感じました。

池田中学校交流事業

～地域における中高連携の一環～

池田高校主催で池田中との交流事業が行われました。池田中生が実際に池田高校の教室において、高校の先生の授業を体験し将来の進路選

択及びキャリア教育の一助とするためです。

生徒の感想は、「大変きれいな施設で楽しい授業でした」「生徒の発表がすばらしい」などの声が聞かれました。これからもこのような体験を通じて、町内の中学校と高校が緊密に連携するということはとても意味があり、池田町独自の活動として継続させていく考えです。



〇〇〇〇〇〇

町教育センターから

～若い先生方の力量アップと

子どもたちの生きる力の向上を～

位置付けている委員会は6つあります。

例えば、教育研究・学力向上委員会では、昨年度までの学力向上のための具体的な取組の確認や、4月の全国学力・学習状況調査の自校採点を基にした交流を行っています。また、学級経営・特別活動委員会では、学級経営の在り方

学級経営の在り方を学び合い、子どもたちの大きな課題である人間関係を築く力の育成に努めます。

委員会活動とは別に、新規採用の先生方の授業参観や、研修会で資料提示やアドバイスをさせていただいたりしています。また、少年の主張や英語スピーチでは、中学生に直接指導をさせていただいています。若い先生方の指導力のアップ、子どもたちの生きる力の向上に今年も力を注ぎます。

「学校教育事例発表会」のお知らせ
 豊かな生き方を求めて、福祉教育・英語教育・キャリア教育の視点から、今年度は福祉教育、英語教育に新たにキャリア教育の視点を加え、小中高生、専門学

校生による事例発表・スピーチ発表を行います。池田高校演劇部による演劇もあります。

多くの皆様のご参加をお願いいたします。
 日時 8月5日(日) 9時～12時
 場所 町中央公民館大ホール

ランドセルに関するアンケートから
 ～統一した鞆とランドセルは半々～

先に、八幡地区以外の保育園年長児の保護者に対して、ランドセルの高額化に対してアンケートを行いました。

その結果は、統一した鞆を希望する人が、

61名、ランドセルのままが59名でほぼ半々でした。いろんなご意見がありました。が、今後も、保護者の意向に耳を傾けながら適切な対応をしていきます。

お願い

登下校の児童による広報について
 今年4月より、防災無線による、下校の広報を午後3時に行っています。

町教育委員会としては、町内児童の安心、安全のため、町内各小学校の児童生徒が心を込めて訴えています。

小学校として継続してほしいという意向もがあり、今後も住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

教育委員会の主な活動報告 平成29年3月～平成29年7月

日付	活動	備考
3月7日	池田中卒業式 池田町・養基組合同教育委員会	池田中 中央公民館 第3会議室
3月23日	町内各小学校卒業式	各小学校
4月7日	各小・中学校入学式 池田町・養基組合同教育委員会	各学校 中央公民館 第3会議室
4月25日	小中合同引渡訓練	各学校
5月8日	池田町・養基組合同教育委員会	中央公民館 第3会議室
5月27日	池田町青少年健全育成町民大会	中央公民館 大ホール
6月8日	池田町・養基組合同教育委員会	中央公民館 第3会議室
6月16日	西濃地区教育委員研修総会	揖斐川町 はなもも
7月4日	新任校長激励訪問	大垣市立静里小
7月7日	池田町・養基組合同教育委員会	中央公民会 第3会議室

お知らせ
 8月 1日(火)・2日(水)
 4日(金) 13時～16時
 夏休み「寺子屋」学習会
 8月14日(月)～16日(水)
 学校閉庁

編集後記
 「教育委員会だより」第17号を発行することができました。発行が少し遅れましたことをお詫び申し上げます。今後も本たよりの発行を通して、「教育委員会」の行事や活動内容等を広く住民の皆様にお伝えできるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

編集担当 中村 昌秀、河村 安泰